



案ずるより産むがやすし

中国中央病院
産婦人科病棟
2018年3月号
Vol. 239

まだまだ寒い日が続きますが、少しずつ春の訪れも感じられる季節になりました。様々なイベントも増えるこの時期いかがお過ごしでしょうか。私たちは、皆様に安心して安全な医療の提供を行えるように日々努力しています。今月は、入院患者さんからのご意見の一部を掲載します。色々な不安を持たれていると思いますが、病棟の雰囲気少しでもイメージし、安心した入院生活を送って頂けたらと思います。

・授乳が思うように出来ず、ずっと悩んでいた時も優しく笑顔でフォローして頂いて、気が楽になりました。2人目の出産・育児とはいえ、やはり不安の方が大きく、気持ちは新米ママ。1人目の時の記憶もあまりない中、1から丁寧に教えていただき助かりました。

*経産婦さんも、新生児期の育児は無我夢中でされている方がほとんどです。分からない事はその都度御説明致します。不安を全てなくす事はできませんが、少しでも安心して退院していただけるようにサポートさせていただきます。

・部屋にナースコールの音や電話の音がよく聞こえてくる印象です。
・枕が高く首筋が少し疲れた。もう少し低めの枕など、低反発の枕などがあれば良かったです。
・部屋のエアコンの温度調整が難しかったので温度設定ができるといいと思いました。

*設備や環境の面でご迷惑をおかけしています。ナースコールや電話、心電図モニターの音は、危険を回避できるよう病棟内の端まで聞こえるように設定してあります。

*大切な睡眠時に枕が合わないとしんどいですね。どうしても枕が合わないようでしたら、ご自宅で使用されている物をお持ちください。

*エアコンのスイッチは強弱しかなく、温度調整が少し難しいと思いますが、大切な赤ちゃんのことを気にかける機会と考えて調節して頂けたらと思います。

・KARO (当院委託のエステサロン) のマッサージをしてもらいました。肩マッサージが良かったです。スッキリしてリラックスできました。

*昨年の10月に出産祝いを変更しました。ピアノのお食事券、KAROのマッサージ(肩や足など選べます)ベビーソープセットの3種類から選べるようにしました。お好みの物を選択し少しでも活用してもらえたらと思います。



助産外来を利用した事がありますか？

助産外来は病棟で勤務しているアドバンス助産師が中心となり妊婦健診を行なっています。助産師が診察からエコー、相談など個々の状態に合わせ対応します。バースレビューの聞き取りや、お産・育児に対する疑問など話しやすい環境を作り、関わらせて頂きます。

産後の2週間健診をご存知ですか？

産後2週間健診を開始しました。母乳育児や赤ちゃんの体重の増加、退院後の不安等に対応しています。産後は精神的に不安定になりやすい時期ですので、直接お話をさせていただくことで具体的にアドバイスができ安心した声も頂いております。毎週火・木・金曜日の午後(予約制)に健診枠を設けておりますのでお気軽にご相談下さい。

母親学級のお知らせ

3月 7日(前期) 14日・28日(後期)

4月*4日(前期) 11日・25日(後期)

時間：13時30分～ 場所：講堂AB(*4月4日は第一会議室に変更)

産婦人科外来に予約ノートを用意しています。予約なしでも当日参加できます。



編集担当：近藤